

日本認知科学会第33回大会のご案内（第2号通信）

日 程：2016年9月16日（金）～18日（日）

場 所：北海道大学（北海道札幌市北区）

大会 Web ページ：

<http://www.jcss.gr.jp/meetings/JCSS2016/>

大会委員長：中島秀之（公立はこだて未来大学）

実行委員長：小野哲雄（北海道大学）

プログラム委員長：南部美砂子

（公立はこだて未来大学）

日本認知科学会第33回大会は、2016年9月16日（金）から18日（日）の会期で、北海道大学がお引き受けすることになりました。さわやかな秋がはじまる気持ちのよい時期です。じっくりと思索や議論のできる企画を用意して、多くの方々のご発表・ご参加をお待ちしています。

1. オーガナイズドセッション

第33回大会では、前回に引き続き、大会初日の9月16日（金）にオーガナイズドセッションを開催します。テーマ提案にはたくさんの応募をいただきました。選考の結果、以下の16件が採択されました。

- ・フィールドに出た認知科学2
- ・プロジェクト科学の創出をめざして
- ・J・D・M：Literacy, individual differences, and so on...
- ・認知科学は舞台芸術を語るのか？
- ・ICTによる観光資源開発支援：心理学的効果に応用した期待感向上
- ・幼児と人型ロボットはいかにして遊ぶか－保育園における継続観察からみた人とロボットの間を結ぶもの－
- ・脳活動からみる社会性認知のメカニズム
- ・記号接地の原動力としての仮説形成推論
- ・異質な集団の相互理解の認知科学：研究のすそ野を広げる方法論を求めて
- ・認知過程をありのままに受け入れる
- ・協調学習からみたプログラミング学習におけるインタラクションの可能性
- ・学校内外の学びをつなぐ (1) (2)

- ・「生活の場」というフィールドでの認知科学研究：挑戦と可能性
- ・創造性のキモをつかむ
- ・情報学/物語学 - 「人工者」の時代のために-

2. 発表申し込み

2.1. 発表資格

論文執筆者のうちの少なくとも一人が日本認知科学会の正会員または学生会員であるか、2016年3月末までに入会手続きをすませることが必要です。

2.2. 発表形態

申し込み時はアブストラクトのみの受け付けとし、査読を経て、プログラム委員会で採否を決定します。発表を希望する方は、2000字（1000words）程度のアブストラクトを提出してください（現在進行中の研究については、1000字程度のアブストラクトも受け付けます）。図や表、文献リストは字数としてカウントしません。

a) オーガナイズドセッション

オーガナイズドセッションでの発表を希望する場合は、発表を希望するセッションを指定して申請してください。ただし、査読の結果、一般セッションでの口頭発表やポスター発表に移っていただくことがあります。

b) 一般セッション（口頭発表・ポスター発表）

発表形態として、「口頭」「ポスター」「どちらでもよい」のいずれかを選んで申請してください。前回大会に引き続き、ポスター発表の一部には「フラッシュトーク」枠を設け、講演会場でのパワーポイントによる1分程度の概要のトークの後にポスター発表を行ってまいります。フラッシュトークを希望する場合は「フラッシュトークポスター」を選んでください。ただし、いずれの発表形態になるかの決定は、プログラム委員会にご一任ください。

2.3. 締め切りなど重要な日程

発表申し込み期間：

2016年3月1日（火）～4月4日（月）

査読結果通知：2016年6月1日（水）（予定）

発表論文集掲載用原稿提出期限：

2016年7月11日（月）（予定）

3. 申し込み方法

発表申し込み（Web）

<http://www.jcss.gr.jp/meetings/JCSS2016/entry>

参加申し込み・参加費用

参加の事前申し込みもオンラインで行う予定です。

大会参加申し込み費用は以下を予定しています。

大会参加費(円)	会員		非会員	
	一般	学生	一般	学生
早期登録 (7月15日まで)	6,000	3,000	9,000	6,000
通常登録 (7月16日以降)	7,000	4,000	10,000	7,000

4. 査読

発表申し込みのabstractは、最低2名の査読者をつけ、内容についてのコメントを付して採否の決定を連絡します。発表全体のバランスを考えて、希望以外のカテゴリ（オーガナイズドセッション・口頭発表・ポスター発表）での発表をお願いすることがありますのでご了承ください。

5. 発表論文集原稿

発表が採択された場合は、仕上がり10ページ以内の発表論文集用完成原稿と、パンフレット用の200字の要旨を書いていただきます。この原稿は、大会と同時に会員に公表され、さらに大会後半年を目安にJ-STAGEな

どの電子的な手段により一般に公開される予定ですので、ご承知おきください。

なお、発表論文集は紙媒体ではなく、CDの形での発行を予定しています。またページ数の上限は10ページとしますが、けっしてページ数を増やすことを推奨するものではありません。読者の利益を念頭に、図表等を有効に活用しながら明瞭・簡潔な原稿執筆を心がけてください。

6. 査読者の公募

本大会の投稿原稿の査読をお手伝いいただける会員を広く公募いたします。2016年3月4日（金）までに、氏名、査読連絡用メールアドレス、査読可能分野、査読可能本数、査読経験（対象と年数、査読経験のない方は研究略歴）を以下のページからご登録ください。

<http://www.jcss.gr.jp/meetings/JCSS2016/reviewer/>

7. 大会発表賞

すぐれた若手発表者に対して大会発表賞を授与します。大会発表賞の対象者の条件は、以下の通りです。

条件1：本学会会員（正会員・学生会員）である。

条件2：生年が1983年以降である。

条件3：所定の大会発表手続きが済んでいること。

条件4：第1著者であること。

大会発表賞の選考対象になることを希望される方は、参加申し込み時に生年の登録をお願いします。

8. 問い合わせ先

大会運営一般について

jcss2016@jcss.gr.jp

大会発表、査読、プログラムについて

jcss2016-pc@jcss.gr.jp